

緑化だより

17 平成 19 年 6 月号



コアジサイ:平成 18 年 6 月 9 日撮影

きのこウォッチング
さんぽ道
研修会・イベント報告
5/20:早朝探鳥会

研修会・イベント紹介
花だより サツキ
お知らせ・案内

生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://www.hiroshima-cdas.or.jp/ryokka-c>

E-mail ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp

きのこウォッチング

きのこ狩りの楽しみの一つは食べられるきのこを見つけることですが、このコーナーでは、『見て楽しむ』『香りを楽しむ』といった、食べることは別の楽しみ方を紹介していきます。観賞するだけなら、毒キノコにあたることはなく安心です。

アンズタケ…鮮やかな黄色が美しいきのこですが、香りが良いことはあまり知られていないかも。アンズの香りがほんのりして、干すとその香りが強くなります。良い香りがするきのこの数少ないうちの一つです。微量の毒成分あり。

アケボノタケ…最初に見つけた時は、草の花びらだと思って通り過ぎました。淡紅色～ライラック色の美しいキノコです。食用です。

ベニヤマタケ…傘と柄は鮮赤色、ひだは黄色でロウ細工のような質感がある美しいキノコです。食用です。

山口県では県のきのこに指定されています。ちなみに広島県のきのこは決まっています。



アンズタケ



アケボノタケ



ベニヤマタケ

さんぽ道 『溪流の道』

(延長 1.8km 所要時間 60 分)

管理事務所をスタートし薬草園へ向かい、木橋を渡るとリンボクとヤマザクラが並んでいます。大きな樹木で樹皮が似ていて気付きにくいです。サンショウの横を通り、スギ林を抜けて『野鳥の森観察路』方面へ進みます。

コガクウツギ・ウリハダカエデなどを足元に見ながら進むと『マツタケ展示林』という標識があります。ボランティアにより整備されているアカマツ林で、見通しがよくなります。そのまま進むと十字路に出て、真直ぐ進みます。

歩を進めると薄暗く静かな自然林になり、ヒサカキ・リョウブ・タムシバが見られ、谷筋にはヤブツバキ・シロダモ・コガクウツギなども見られます。S字を進むと三叉路に出ますので、さらに下に進んでいきます。

大きな株立ちのホオノキが左側に見え、その先を『自然観察路』方面に進みます。左手に林間広場を見ながら平坦な道をしばらく進むと樹木探勝園に入り、そのまま下ると出合いの広場に出ます。



研修会・イベント報告

5月20日(日) 『早朝探鳥会』

愛鳥週間(5月10日～16日)を終えた20日に『早朝探鳥会』を行いました。早朝にもかかわらず21名の方が参加されました。朝5時に集合して、東山作業路を中心に3時間掛けてゆっくり見て歩き、視認・聴認できた野鳥は21種類でした。

4時20分くらいからいっせいに鳥たちがさえずりを始め、静かな山中に響き渡るさえずりは、えも言われぬ状況でした。

その中でもオオルリは、枝先に留まり素晴らしいさえずりを長時間にわたり聞かせてくれました。素敵な彼女を見つけて、子育てをしてくれることを願うばかりです。

今は繁殖の時期でもあり、キセキレイやホオジロ、シジュウカラ、ヤマガラ、メジロなどが餌を加えて飛んでいる姿をよく見かけます。イタチやテン、ヘビなどの危害を受けずに無事巣立ってもらいたいものです。

去年は、サンコウチョウの繁殖も確認されました。たくさんの野鳥愛好家の皆さんが来られましたが、今年はどうでしょうか。(レストハウス・管理事務所で野鳥目録を配布しています)



オオルリのさえずり

研修会・イベント紹介

6月9日(土) 『初夏の自然探勝』 10:00～12:00 管理事務所前

講師:植物研究家 中塚 道則 先生

6月10日(日) 『接ぎ木や挿し木を学ぼう』 10:00～12:00 学習室

講師:日本樹木医会 広島県支部 溝口 幸平太 先生

3月に接ぎ木の研修会を行ったのに続き、今回はツバキの挿し木を中心に行います。センターには約200種類のツバキが植栽されていますが、その中の品種から選抜して挿し木の実習を行う予定です。

6月14日(日) 『初夏の写真教室』 10:00～12:00 学習室

講師:写真家 大藤 哲己 先生

ITの発展とともにデジタルカメラの性能も高まり、多くの方が『デジカメ』を利用されていると思います。ある程度慣れてくると、より良い写真を撮りたくなるのが人間の性、初夏の写真教室では、日頃疑問に思っているデジタルカメラの性能や扱い方、コツなどの説明のほか、色々な質問にもお答えする予定です。

6月19日(火) 『初夏の樹木を見て歩こう』 10:00～12:00

管理事務所前 講師:植物研究家 清藤 徹 先生

6月24日(日) 『生き物観察会』 10:00～12:00 学習室

講師:日本鳥類保護連盟会員 吉見 良一 先生



生き物観察会:モリアオガエル

花だより

サツキ(皐月) ツツジ科 ツツジ属



サツキツツジ

五月も終わろうとしています、『五月』はご存知の通り“さつき”とも読み、旧暦では皐月と書かれていました。サツキツツジは他のツツジより花期が遅く、旧暦の五月にさくことからサツキと言われるようになりました。ちなみに今年の旧暦の5月1日は、6月15日にあたります。

県内で自生のサツキはなく、全て人の手により植栽されたものです。園芸品種も数多くつくられ、数百～数千とも言われ、鉢植えや盆栽としても利用されています。道路や公園の植込地にもたくさん植えられており、見頃を迎えます。

その他センターで見られるツツジの仲間には、コバノミツバツツジ・(ヒメ)ヤマツツジ・ゲンカイツツジ・キシツツジ・バイカツツジ・レンゲツツジ・ホンシャクナゲ・ツクシシャクナゲなどがあります。

センターにはないもので県内に自生している種類は、セトウチウンゼンツツジ・ホツツジ・ウスギヨウラクツツジ・サラサドウダンツツジ・ベニドウダン・ダイセンミツバツツジなどあり、ツツジの仲間はたくさんの種類があります。



コバノミツバツツジ



レンゲツツジ



ツクシシャクナゲ

お知らせ・ご案内

開花・緑化情報のメールマガジンを配信しています

緑化センターの開花情報・緑化情報のメールマガジンを配信しています。受信を希望される方は、パソコンのメールアドレスもしくは携帯のメールアドレスをお知らせ下さい。

展示会のお知らせ 展示場所・・・レストハウス

私の野鳥写真展：開催中～6月3日(日)

夏のバードカービング：開催中～8月31日(金)・・・木彫りの鳥を展示

蛾展：6月6日(水)～7月1日(日)・・・蛾の標本を展示

(レストハウスには様々な資料を置いていますのでご自由にお取り下さい)

緑化センターに対するご意見をお待ちしております

たくさんの皆様に気軽に気持ちよく公園を利用して頂けるよう企画・管理・運営を行っておりますが、まだまだ不十分な所もあると思います。より良い公園を作り上げていく上で、皆様の率直なご意見をお待ちしております。お手紙やメールの他、レストハウスでアンケートを実施しております。皆様のご意見をお待ちしております。



メジロ